

大館市教育委員会会議録

日 時 令和4年10月26日(水)
午後3時30分
場 所 大館市立長木公民館
第1、2研修室

大 館 市 教 育 委 員 会


大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時 場 所	令和4年10月26日(水) 大館市立長木公民館	午後3時30分 第1, 2研修室
2 出席委員の氏名				
	教育長職務代理者	山田和人	委員	工藤啓子
	委員	根田穂美子	委員	小笠原正卓
3 欠席委員の氏名				
4 委員以外の出席者職氏名 (なし)				
5 出席した職員の職氏名				
	教 育 長	高橋善之	学校教育課長補佐	工藤貴胤
	教 育 次 長	成田浩司	学校教育課長補佐	北林香子
	教 育 監	長岐公二	生涯学習課長補佐	鈴木明
	教育総務課長	小松原功秀	中央公民館長	武田吉輝
	学校教育課長	畠沢依子	歴史文化課長補佐	加賀至
	教育研究所長	米澤貴子	教育総務課総務係長	篠村朋子
	生涯学習課長	糸屋みさえ		
	歴史文化課長	小松工		
	教育総務課長補佐	宮崎史人		
6 会議録署名委員 教育長・小笠原委員				
7 会議書記 教育総務課 総務係長 篠村 朋子				
8 教育長報告				
(1)	東北森永乳業(株)秋田工場からのバス停内ベンチの寄贈について			
(2)	第72回秋田県公民館大会の開催について			
9 議 事				
協議第27号	令和4年度12月補正歳出予算要求の概要について			
10 その他				
	口頭 (チラシ配布) 伝統文化親子教室事業について (生涯学習課)			
	(当日配布) 秋の政策協議資料			

教育長が教育委員会会議に報告する事項

令和4年10月26日

担当課（教育総務課）

報告事項	報告内容
(1)東北森永乳業(株)秋田工場からのバス停内ベンチの寄贈について	<p>田代地域に工場があり、市内の小中学校へ牛乳を提供している「東北森永乳業(株)秋田工場」から、国道7号線沿いの「山瀬小学校前バス停」に木製ベンチを2台寄贈していただきました。</p> <p>10月12日(火)には、同社の永井工場長らが来庁し、教育長室において、寄贈式及び同社に対する感謝状贈呈式を執り行いました。</p> <p>【経緯】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 約20～30年前、同社が児童生徒のためにと山瀬小学校前バス停にベンチ2台を寄贈していた。・ 昨年度から、同社の取り組みである「サステナビリティ中長期計画2030事業」により、資源循環により得た収益を、地域を担っていく方々に還元していく事業を推し進めていた。・ 以前に寄贈していたベンチが、経年使用により劣化していたため、「児童生徒に気持ちよく利用していただきたい」とのことから、この事業を活用し、ベンチを寄贈していただくことになった。  <p>寄贈ベンチ 2台</p>

報 告 事 項	報 告 内 容
<p>(2) 第72回秋田県公民館大会の開催について</p>	<p>令和4年11月18日(金) ほくしか鹿鳴ホールを会場に「第72回秋田県公民館大会」が開催されます。</p> <p>【概要】</p> <p>1. テーマ 地域の宝(人・自然・食・歴史)を活かした公民館活動の在り方</p> <p>2. 対象 公民館職員、公民館運営審議会委員、公民館活動協力員、教育委員、社会教育、生涯学習関係者など350名(予定)</p> <p>3. 内容 開会行事、基調講演、事例発表、大会宣言、閉会行事</p> <p>4. 主催 秋田県公民館連合会</p> <p>5. 主管 大館北秋公民館連合会</p> <p>詳細は、別紙開催要項に記載</p>

第72回 秋田県公民館大会開催要項

<テーマ> 地域の宝（人・自然・食・歴史）を活かした公民館活動の在り方

<趣旨> コロナ禍が続いていることにより、公民館事業も少なからず影響を受けている今、公民館活動の役割を再認識し、取組への意欲を向上させるとともに、地域の「宝」を活かした公民館の在り方を考える。

【日時】 令和4年11月18日（金） 午後1時～午後3時50分

【会場】 ほくしか鹿鳴ホール 大ホール

【主催】 秋田県公民館連合会

【主管】 大館北秋公民館連合会

【後援】 秋田県、秋田県社会教育委員連絡協議会、秋田県社会教育主事連絡協議会、秋田県生涯学習奨励員協議会、大館市、大館市教育委員会、北秋田市、北秋田市教育委員会、上小阿仁村、上小阿仁村教育委員会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、時事通信社秋田支局、北鹿新聞社、NHK秋田放送局、秋田放送、秋田テレビ、秋田朝日放送、エフエム秋田、FMラジオおおだて

【参加者】 (1) 公民館職員、公民館運営審議会委員、公民館活動協力委員
(2) 教育委員、社会教育委員、教育行政職員
(3) 社会教育関係職員、関係団体職員、講座・学級関係者
(4) 生涯学習奨励員、生涯学習推進関係者
(5) 生涯学習・社会教育及びまちづくり・地域づくり関係者
(6) 生涯学習・社会教育に関心のある方

【日程】

12:00	13:00	13:20	14:20	14:30	15:40	15:50
受付	開会行事	基調講演	休憩	事例紹介	大会宣言	閉会行事
	(20分)	(60分)	(10分)	(70分)	(10分)	

【その他】 ・昼食をお持ちになる方は、会場に隣接する大館市立中央公民館を御利用ください。
・会場入場の際は、マスクの着用、手指消毒をお願いします。
・新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止する場合があります。

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	<p>ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については、私と小笠原委員にお願いします。 会議録についていかがだったでしょうか。 (「異議なし」の声あり) それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項(1)と(2)をお願いします。</p>
各課長	<p>(「(1)東北森永乳業(株)秋田工場からのバス停内ベンチの寄贈について」 「(2)第72回秋田県公民館大会の開催について」 を、資料により報告)</p>
教育長	<p>ご意見、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>公民館大会にぜひ、出席させてください。大館の人材を生かした内容に興味があります。</p>
中央公民館長	<p>承知いたしました。</p>
教育長	<p>東北森永乳業(株)ですが、給食で出されている牛乳がすべてここで作られていて、しかも原乳は県北だそうです。ワンだふる給食の牛乳まで地元産であったということに驚きました。 では、報告はよろしいでしょうか。では、議事に入ります。</p>
各課長	<p>(「協議第27号令和4年度12月補正歳出予算要求の概要について」を資料より説明)</p>
教育長	<p>ご意見、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>ニュージーランドの交流事業がありますが、タイ王国との交流はどうなっているのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>コロナ禍でタイ王国との交流が途絶えております。今年度は、ニュージーランドを計画しております。</p>
教育長	<p>ニュージーランド、タイ王国と目的が違いますので、ぜひ続けたいと思います。</p>
委員	<p>先月、シンガポールに出張で行って来ました。行き来は何も心配なく、シンガポールでの陰性証明も必要なくなったので、ほぼ、ストレスなく行くこ</p>

	とができました。そうであれば、子どもたちにも、一生でいえば一度のチャンスなのでぜひ、そういう体験をさせていただきたいと感じていました。よろしくをお願いします。
委員	生涯学習課にお伺いします。放課後支援員の代替えはすぐに見つかるものですか。
生涯学習課長	これは、産前産後が無休であったのが、有給になったため報酬に不足が生じることから補正するもので、新たな雇用はありません。
教育長	補正予算を見ますと、光熱水費、電気料が多いですね。山田委員からコメントをお願いします。
委員	LNGとLPGの違いが少しわかっていただけたかと思いますが、LNGは世界中でひっ迫している状況だということをご理解いただければと思います。LPGは石油の副産物です。石油を掘削すると必ず出てくるものです。LNGの掘削過程の中でもLPGは産出します。LPGについては、LNGに比べると価格上昇の割合はそうでもないということです。世界各国がLNGの需要を高めていますので、値段がどんどん高くなっているのです。電気は、火力に対するLNGの割合を高めていますので、電気の価格がLNGの単価によって上がっているという訳です。
教育長	ありがとうございます。予算説明に関してはよろしいですか。では、その他に入ります。
生涯学習課長	(「伝統文化親子教室事業について」を、口頭説明)
委員	代野番楽は習ってきた子どもたちがまた、一緒にステージに立つのですか。
生涯学習課長	ずっと、練習に加わってきたようで、一緒にステージに立ちます。
委員	よかったですね。ぜひ、拝見したいです。
教育長	産業祭では、長木小学校の6年生が鳳凰太鼓、2年生がたんぼっぼちゃんダンスを披露していました。集客力がすごかったですね。各地域で、地域の文化を大切にしていこうという動きが定着してきたので、よかったと思っています。
委員	おかげさまで、こういう舞台が増えてきてありがたいですね。少しでも多く、発表の機会を与えていただけるということは、子どもたちの励みにもなります。2年前、3年前はその学年だけ披露の場がない状況だったので、このような機会がたくさんいただけると本当にありがたいことだと思います。

教育次長	引き続き、よろしくお願いします。
各課長	（「政策協議について」概要を説明）
教育長	（「政策協議について」資料により説明）
委員	ご意見等ございませんか。
委員	<p>各課の説明を伺って、教育委員会として何を目的にしているのか、特に生涯学習課のところでも少し、モヤッとした感じがします。言葉の表現が適切でないかもしれませんが、そんな感じを受けました。生涯学習課、中央公民館、歴史文化課に絞ってお話させてください。ここは、私が思うに、生涯、学習を進めていくうえで、三つの柱だと思っています。三つの柱が、役割分担を持ちながら一つの事業を構築するような形で、互いに情報を共有しながら向かっていかなければならないと考えています。そのような意味からももちろん、各課がやることもありますが、やはり、何かしらの形でまとめ上げる必要があるのではないかという気がします。そうでないと、各課、いろいろな事業をやっても、どのようにつながっていくのかが見えないのです。今後、大館の生涯学習をどうやって構築していくのかということに、三課で何ができるかということを目的として打ち出させていただくと、もっと、何をすべきかが見えてくると思うのです。そのような議論を深めていただければいいと思います。</p> <p>先日、文化財保護協会の展覧会に行ってきました。清野宏隆先生から、話を伺う機会がありまして、狩野良知、亨吉、両氏の話事を事細かにお話しいただく機会がございました。あのような先人がいること、そしてたくさんの文化財があることをデジタル化し、中央公民館等で常設展示する。しかもデジタル化して時と場所を選ばずに生涯学習ができるということをする、題材はある、方法はある、デジタル化の目的はあるということで、非常に革新的なことが増えてくると思うのです。そういうことを目的にしていくと、いろんなやり方、方法、デジタル化の意味が必ず出てくるのです。清野宏隆先生の話をお伺って、そこに亨吉がいるような話に聞こえたのです。亨吉が見えるのです。そのようなものをデジタル化してスイッチを押すとその人が現れるとか、ストーリーが出てくるといったことを投げかけていく、企画していく、委員会の仕事として手掛けていただいただけるとまたこれが、生涯学習の一つの道筋になっていく気がします。大館は宝の山なのです。三課でもっと、もっと深掘りしているんな企画をしていただければと思います。</p>
委員	太陽光発電の第三者モデルとはどういうものですか。
教育総務課長	企業などに学校等の屋根を貸して、企業が太陽光発電事業をするというものです。屋根貸しによる収益を見込んでいます。また、企業と連携して、起こした電気を建物に供給してもらうことも考えています。横浜市ではすでに

	<p>やっており、何十件という屋根貸しの実例があります。</p>
委員	<p>実は、我々企業にも、脱炭素化という波が来ておりましてどのようにしたらいいのか悩んでおりましたが、このような事業に貢献できるのであればありがたい事業だと思いました。</p>
委員	<p>L P Gの採掘、輸送等で発生する二酸化炭素の排出をカーボンオフセットで相殺し、二酸化炭素を実質0にすることができるカーボンニュートラルL P Gというのを受けています。私たち企業もそのような取り組みをしています。</p>
委員	<p>中央公民館の利用について、高校生たち若い人の利用が昔より増えていきますよね。公民館の利用者増加には、高校生たちも欠かせないと思います。そのような状況で、なぜ、W i - F iの環境整備が進まないのでしょうか。</p>
中央公民館長	<p>通信料の問題がありまして、通信料を市で持つのか、どうするのかというところで整備が遅れています。企業を活用してできないかと模索しております。</p>
委員	<p>歴史文化課ですが、オンライン講座やインターネットで、わかりやすく掲載されていると思います。Y o u T u b eの利用もされていると思うのですが、いかがですか。</p>
歴史文化課長	<p>まだ、Y o u T u b eには出ていません。風穴でやった時は載せましたが、それ以外は載せていません。</p>
委員	<p>生涯学習課のフェイスブックが使えないというのはなぜですか。</p>
生涯学習課長	<p>去年ごろから使えなくなっていて、使えなくなったときに、原因を解明するべきであったのに見逃しておりましたので、これから見ていきたいと思っています。アーカイブ発信については、フェイスブックは関係しませんので、別の方法で情報発信していきたいと考えています。</p>
委員	<p>リカレント教育について、単なる趣味講座ではないと思いますので、ふるさとキャリア教育とのタイアップもしていますので、学び直して、大館に還元してほしいと思います。委員会としての学び直しの視点をもって、講座の内容を考えてほしいと思います。また、中央公民館、歴史文化課との連携をもって学びが広がっていくのではないかと思います。</p>
教育長	<p>学び大学に関しては、ふるさとキャリア教育12年で育った子どもたちが、社会に出てくることを踏まえての学び大学ですので、キャリアアップ、スキルアップをして、さらに大館市民として能力や自立の気概を伸ばしていくと</p>

教育総務課長	<p>うベクトルになると思います。工藤委員のおっしゃる通りだと思います。</p> <p>(「来月の開催日程」について)</p>
教育長	<p>委員の皆様から何かございませんか。</p>
委員	<p>電気料等の物価高騰により、学校納金の滞納を心配しています。また、教材費等も高騰しており、就学援助費で賄えるのか心配しています。委員会だけでなく、他課とも連携し、支援していただければと思います。</p>
教育長	<p>給食費に関しては、食材の高騰分の補助を実施しております。</p>
教育監	<p>現時点では、学校納金の集金が芳しくないとか、悩んでいるといった情報は上がってきておりません。</p>
委員	<p>現在の物価高騰で、来年度は学校納金の額が増えるのではないかと危惧しています。</p>
委員	<p>産業祭での子どもたちの活動、ありがとうございました。長木小学校の鳳凰太鼓もそうですし、ポップコーン用のトウモロコシの実も一生懸命になって販売されていました。併せて、パリの花善さんのプレゼンテーションについても、有浦小学校の子どもたちは、がんばってくれたと思っています。子どもたちが、自分のしたことを自分の言葉でプレゼンできるということ、プレゼンを見てわかりましたので、6月に有浦小学校開校記念集会で講演したかいがあったなと思い、うれしくなりました。</p>
教育長	<p>有浦小学校が、市民の場でプレゼンするというには初めてのことだったと思います。感心したのは、ノー原稿でやっていたことです。大人でも大変ですが、あの子たちはできるのです。原稿を読むのではなく、思いを伝える、自分の言葉で伝えることがどれだけ大事なことからことなのです。そのような経験ができたというのが、彼らにとって大変貴重な体験だったと思います。おかげ様でありがとうございます。</p> <p>最後に教育ツーリズムについて説明します。</p> <p>(「教育ツーリズムについて」資料により説明)</p>
委員	<p>11月に私たちの学校訪問があり、お忙しい中、間隙を縫って設定していただきありがとうございます。</p>
教育長	<p>それでは、以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。</p>
<p style="text-align: center;">会議終了時刻 午後5時00分</p>	